

# ライフの学校新聞

Vol.8

2024年

夏  
なつごう 号

## 六郷キャンパス オープン!

今回は新しくできた、六郷キャンパスをご紹介します。  
ライフの学校初の「複合型施設」。  
新たな拠点の楽しみ方を  
みなさんも一緒に探しましょう。



イラストは六郷キャンパス  
で見られる花や木です。

ほいくえん  
保育園

日当たり良好の園庭と、手づく  
りおもちゃがいっぱいの保育室。

クチナシ

文：佐藤美月・片山晴香  
写真：阪本勇

かんご た き の う  
看護多機能センター

おすすめは畳の小上がりスペース。  
縁側に座ってお茶っこ飲み(お茶し  
ながらお話しすること)もできます!

アジサイ

ち い き み っ ち ゃ く が た と く べ つ よ う こ ろ う し ん  
地域密着型特別養護老人ホーム

六郷キャンパスの生活の場はそれぞれ「井  
土」「藤塚」「種次」「二木」という東日本大震  
災により失われた地名がついています。「忘  
れてはいけない」という想いを込めています。

自習室

見晴らしのよい、ゆったりとしたスペース。無  
料学習支援教室や地域食堂を行う予定です。

ハウチワカエデ

テラス

広々としたテラス。ここでは開上の「なと  
り夏祭りの花火」もばっちり見えるので、  
地域のみなさんもぜひいらしてください。

クチナシ

スタッフレシピ!

### 豆腐のチャンプルー

六郷キャンパスの給食から。ひき  
肉を使うのがポイント! こどもと  
お年寄り、どちらも食べやすいよ  
うに工夫しています。



① 豆腐をキッチンペーパーで包み、  
レンジで2分加熱し水気をとる

② にんじんを千切りにし、にらを食べやすい大きさに切る

③ ごま油でひき肉を炒める

④ ③に、にんじん、もやし、にらを加え炒める

⑤ ④に豆腐、料理酒、塩、醤油を加え、

全体に味がなじむまで炒めて完成

文：野主衣代莉



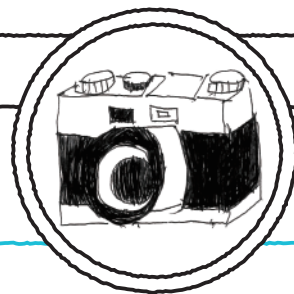
近所の保育園  
のお散歩コース

にもなっている  
など、地域に愛  
されるゆきちゃ  
んとめいちゃん。

人懐っこいので、小屋のなかにも近くで声をか  
けると顔を出してくれるかも。敷地のなかで触れあえ  
るようにエサの用意もしています。道路  
沿いは危ないので、ぜひ敷地のなかに入  
って近くで触れあってみてください!

文：長谷川あかり





さわ だ や え こ いち まい  
澤田八重子さんの一枚

日本舞踊の発表会にて



愛媛県松山市で行われた日本舞踊の発表会で代表挨拶をしたとき

とし  
歳を重ねてからの習いごと

たいしょうごと ぶ よう  
大正琴に日本舞踊などたくさんの習いごとをしてきた八重子さん。「大正琴は50から75、6までずっと長いことしたんですよ。『琴扇華弥』っていう芸名だったんですよ。70歳から日本舞踊をして市民会館で踊って。その頃から腰が痛くなって80近くでやめたけどね。師範の資格をとって10年くらいは自宅で教室を開いて1週間で15人くらいに教えておったよ」と懐かしそうに話します。そのほかにお茶や俳句も習っていたそうで、何歳になってもさまざまなことに挑戦をしたそうです。

※澤田八重子さんのライフストーリーより抜粋。  
全編は「ライフの学校図書館」で読むことができます。



聞き手: 佐藤由布子  
文: 佐々木亜優美、高橋彩香

「人間、  
一生勉強や」。  
挑戦を  
続ける日々

「人生後悔はしたくない」。  
常に挑戦してきた  
八重子さんの人生とは？

しよ にんきゅう  
初任給は524円

せん ご けつこん こう む いん きゅうりよう さいてい きんがく  
戦後、結婚当時の公務員の給料は最低の金額だったそうです。「その頃のお父さん(夫)の初任給は524円ですよ。お米が1升120円でしたからね、それは大変でしたよ……。昭和32(1957)年に何十パーセントかベースアップがあつてね、それでようやく民間並みのお給料になったんですよ」とわたしたちには想像がつかない時代のなかで人生を歩んできたことを知ることができました。

ともばたら  
共働きでもおやつは手づくり

共働きをしながらも2人の娘におやつをつくっていたという八重子さん。「ドーナツつくったりみつ豆つくったり、アイスクリームも家でつくったんですよ。よそのこどもは袋菓子もって表で食べたりしよったよ。だけどわたしはほとんど手づくりで食べさせよった」とのこと。しかし、下の娘はほかの子が表で袋菓子を食べているのを見て「わたしもあいうふうに食べたい」と言っていたというエピソードも教えてくれました。



澤田八重子さん

1933年5月1日生まれ91歳。愛媛県松山市生まれ、8人きょうだいの末っ子。夫婦で愛媛県に暮らしていたが、2022年に娘のいる仙台へ。現在は夫の隆さんとライフの学校で一緒に暮らす。

## このまち インタビュー Vol.8

### 針生 寿美さん

ライフの学校 六郷キャンパス 保育園 園長

#### ライフの学校との出会いは？

霞目にあるウェルカム！カフェで行われていた縁日に子どもと一緒に参加したことがきっかけです。近所なのでふと立ち寄ってみたら、働いているスタッフの明るくフレンドリーな雰囲気にかはれました。そうしたら、新たに保育園が立ち上がることを知って、わたしもいままでの経験をいかしながらい員になれたらと思ったのがきっかけです。どのスタッフもアイデアにあふれていて、どうしよう……と迷っていると、みんながさまざまな角度からすてきな意見を出してくれます。

#### 子どもとかかわるうえで大切にしていることは？

「子どものところに寄り添うこと」を大切にしています。先日、マンホールに小石を落としては見えなくなるまで眺めている子がいました。つい「配管が詰まるかもしれないから駄目だよ」と言ってしまうようになりましたが、穴に通る大きさの石を見つけたり、入る角度を探ったり、いろんな見方が学びにつながっていくなと思いました。子どもたちの「おもしろい！」「何で？」というところの動きを想像しながら寄り添うことが、保育のおもしろさだなと思っています。

#### このまちのお気に入りの場所はどこですか？

実家が沖野なので、お隣にある六郷は馴染みがあります。田んぼのキラキラした景色が広がる六郷キャンパスの自習室がお気に入り。田んぼを見ながら、小学校の行事でイナゴ採りをした日を懐かしんでいます（笑）。

1983年生まれ、仙台市出身。宮城学院女子大学 発達臨床学科を卒業後、幼稚園教諭・保育士として働き、主任を経て、現在園長職に挑戦中。遊具の手づくりが得意。「これまでフルタイムで共働きしてきたからこそ、子育てと仕事の大変さにも寄り添いたい」と語る。



聞き手・文：佐藤良恵、立花ゆりえ

## 小さな美術館

### 大友さんのフラワーアレンジメント

スタッフの大友さんはフラワーアレンジメントが得意。「フラワーデザイナー講師」という資格も持っています。フラワーアレンジメントは生け花と似ていますが、生け花が剣山を使うのに対して、吸水スポンジに花を生けます。昨年、ショートステイをご利用中の良之さんがお母さんを亡くされたことがありました。毎日仏壇に手を合わせて、お母さんと話しています。落ち込んでいる良之さんに大友さんは得意のフラワーアレンジメントをプレゼント。お母さんの慈悲・慈愛を紫色、子どもの無邪気さを黄色の花で表現し、「母と息子はいつも一緒」「ここはいつもひとつ」という想いを込めて仏前にお供えしました。大友さんのお花は、見るひとの心を元気にしてくれます。



文：高橋香織



# ライフの学校とは



福祉施設を地域にひらき、さまざまなひとが  
集う「学びあいの拠点」にしている社会福祉  
法人です。現在は、萩の風・上飯田・幸町・  
霞目・新田・六郷の全部で6つのキャンパス  
と畑があり、高齢者福祉、障害者福祉を中心  
にさまざまなプロジェクトを行っています。



社会福祉法人  
ライフの学校  
https://gakkou.life

## 萩の風キャンパス 仙台市若林区上飯田字天神1-1

【利用案内】※どなたでも利用できます

### 嫁入りの庭

入居するパートナーと一緒にかつての嫁入り道具のようにやってき家具や植木のある庭。ベンチには電源も。出入り自由。

◎24時間365日(年中無休)

### ライフの図書館

福祉や地域に関する図書が並び、自習室としても利用できます。

◎時間＝9:00-18:00(金曜は15:30まで)

### 駄菓子屋「かみふうせん」

看板猫のふうたもお待ちしています。

◎時間＝10:00-16:00(年中無休)

### こども食堂「おかえり」

嫁入りの庭でとれた野菜も使用した料理は好評！

◎日時＝第3土曜、12:00-14:00

### そのほかのイベント

ウェブサイトでご確認ください。

## 霞目キャンパス 仙台市若林区霞目2-14-26

### ウェルカム！カフェ

日替わりメニューはインスタストーリーをチェック！

◎日時＝火～土曜(祝日営業、日・月曜休み)、10:00-16:30

Instagram



## 新田キャンパス 仙台市宮城野区新田5-1-20

### ゆとりの医科歯科クリニック

口腔と全身の健康管理ができます。詳細はウェブサイトをご覧ください。

## 編集後記

針生園長はいつも笑顔で子どもたちに話しかけています。子どもたちが笑顔になると、相手と同じようにほほえんでいることが多いと感じます。これから成長していくなかで、おしゃべりが上手になり、どこまでも走ったり元気に遊んだりする姿が楽しみです。保護者の方からどの子も保育園が楽しみで登園を喜んでいると聞くと、わたしたちスタッフも毎日どんなことが起こるかワクワクしています！ 佐藤

ライフの学校新聞 Vol.8 2024年夏号  
発行日：2024年7月15日  
発行：社会福祉法人ライフの学校  
宮城県仙台市若林区上飯田字天神1-1  
022-289-8555

発行人：田中伸弥 [ライフの学校]  
編集：守安里沙・堀内直美・岡本雄輔・片山晴香・高橋香織・長谷川あかり・野主衣代莉・十藤美月・立花ゆりえ・佐藤良恵・佐々木亜優美・高橋彩香(ライフの学校)・川村庸子・佐藤恵美  
デザイン：阿部航太 写真：阪本勇  
イラストレーション：阿部貴志・菅浪あけみ・佐藤美月・針生寿美・阿部正子 [ライフの学校]

# おしらせ

## 六郷キャンパスがオープン！

4月に六郷キャンパスがオープンしました！ 看取りケアに対応する「地域密着型特別養護老人ホーム」、医療的な支援も含め通所・宿泊・訪問サービスで自宅での生活を支援する「看護多機能センター」、スタッフが働きやすくなるための「保育園」(事業所内保育／一部地域枠あり)が本格的に始動しました。今後、児童発達支援サービスや放課後等デイサービスのほか、駄菓子屋や無料学習支援など福祉に限らないさまざまな取り組みを展開していきます。地域のみなさんからのご意見を大切に、スタッフ一同地域に根差した場づくりに励んで参ります。

